

## － 生活と福祉に関するアンケート ご協力をお願い －

日ごろより、練馬区の福祉行政の推進につきまして、ご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申しあげます。

練馬区では、よりよい施策を実現するため、区内にお住まいの「児童発達支援事業」を利用している方を対象としてアンケート調査を実施することとしました。

この調査は無記名であり、結果については統計的に処理しますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

練馬区

## 《アンケートの回答にあたって》

- このアンケートおよび返信用封筒には、お名前・ご住所を書く必要はありません。
- このアンケートは、「児童発達支援事業」を利用しているお子さんのケアを主にしている保護者の方に記入をお願いします。主にケアをしている保護者の方がご記入できない場合は、お子さんの状態をよくご存じの方が代筆または代理でご回答ください。
- 答えたくない質問については、無理に答える必要はありません。
- 回答は、紙の調査票(本紙)に直接記入する方法と、オンラインで回答する方法の2種類からいずれかを選択してください。具体的な回答方法は裏面に記載しています。
- 令和8年2月10日(火)までに、ご回答ください。

## [ アンケート調査に関するお問い合わせ先 ]

株式会社日本能率協会総合研究所 アンケート担当

電話：0120-344-343(フリーダイヤル)

受付時間：9時～12時、13時～17時

(1月13日(火)～2月10日(火)、までのいずれも平日)

FAX：03-3432-1837

メール：h\_policy@jmar.co.jp

## [ 調査の実施主体 ]

練馬区 福祉部 障害者施策推進課 事業計画係

電話：03-5984-4602

## 《回答方法》

回答方法は、紙の調査票に直接記入する方法と、オンラインで回答する方法の2種類から、いずれかを選択してください。(両方回答する必要はありません)。

### 調査票に直接記入する方

#### ①濃い鉛筆または黒のボールペンでこの調査票に直接書き込む。

- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見や数字などを直接ご記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、( )内になるべく具体的にその内容をご回答ください。
- 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがあります。



#### ②同封の返信用封筒に入れてポストに投函(切手は不要)

- ご記入いただきましたら、2月10日(火)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。切手は不要ですので、そのままご投函ください。

### オンラインで回答する方

#### ①オンライン回答ホームページを開く

- お手持ちのパソコンやスマートフォン等で下記の URL を入力いただくか、あるいは二次元コードを読み取ってください。

URL:<https://rdc.dstyleweb.com/tmgx/xwmjxf/>



#### ②ID・パスワードを入力する

※ID、パスワードは、ランダムに振り分けられており、個人の特定はできませんので安心してご回答ください。

ID:

パスワード:



#### ③回答する

- 回答は、あてはまる選択肢のチェックボックスをクリックしてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見や数字などを直接入力いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、( )内になるべく具体的にその内容を入力してください。
- 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがあります。
- 最後の回答画面で「送信する」をクリックすると回答完了です。  
令和8年2月10日(火)までに、回答を完了してください。

■ あなた（あて名の方ご本人）のこゝについて ■

問1 お子さんの性別と年齢をお答えください。

なお、回答しにくいと感じる場合は、回答いただかなくて結構です。

性別  年齢  歳

問2 この調査票はどなたが記入されますか。お子さんからみた続柄でご記入ください。

(○は1つ)

1 父親	4 祖母
2 母親	5 その他( )
3 祖父	

問3 現在、お子さんと一緒に暮らしている人はどなたですか。お子さんからみた続柄でご記入ください。(○はいくつでも)

1 父親	4 祖母
2 母親	5 兄弟、姉妹
3 祖父	6 その他( )

問4 お子さんは、以下の手帳をお持ちですか。お持ちの方は等級にも○をつけてください。

(○はいくつでも)

1 愛の手帳	→ ( 1度 2度 3度 4度 )
2 身体障害者手帳	→ ( 1級 2級 3級 4級 5級 6級 )
3 精神障害者保健福祉手帳	→ ( 1級 2級 3級 )
4 これらの手帳は持っていない	

**【問5は、身体障害者手帳を持っている方がお答えください。】**

問5 身体障害者手帳に記載されている障害は次のどれですか。あてはまる障害の番号を「1番目」の欄に記入してください。障害の種類が2つ以上記載されている場合は、記載の順番にしたがって「1番目」と「2番目」を記入してください。

1 視覚障害
2 聴覚障害
3 平衡機能障害
4 音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害
5 肢体不自由 (上肢、下肢、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)
6 肢体不自由(体幹)
7 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝機能、免疫の機能の障害
8 その他( )

➡	1番目 <input type="text"/>
➡	2番目 <input type="text"/>

【問6は、「愛の手帳」もしくは「身体障害者手帳」を持っている方がお答えください。】

問6 「愛の手帳」または「身体障害者手帳」を何歳のころから持っていますか。あてはまるほうに年齢を書いてください。

愛の手帳	年齢	<input type="text"/>	歳ごろ
身体障害者手帳	年齢	<input type="text"/>	歳ごろ

【すべての方におたずねします。】

問7 お子さんは、以下のように診断されたことがありますか。(○はいくつでも)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1 発達障害           | 4 難病     |
| 2 高次脳機能障害(失語症除く) | 5 強度行動障害 |
| 3 失語症            | 6 特にない   |

【問7-1は、問7で「1 発達障害」と回答した方におたずねします。】

問7-1 お子さんの発達障害の種類についてお答えください。(○はいくつでも)

- |                            |
|----------------------------|
| 1 自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害 |
| 2 注意欠陥多動性障害(AD/HD)         |
| 3 学習障害(LD)                 |
| 4 その他(チック症、吃音など)           |

問8 お子さんの育ちや発達について、気になっていることや心配なことはありますか。

(○はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1 ことばがゆっくりである(発語が少ないなど)                |
| 2 体の動き(歩く・走る・手先の動きなど)がゆっくりである          |
| 3 友だちとうまく遊べない、関われない                    |
| 4 気持ちの切り替えが難しい(痙攣を起こすなど)               |
| 5 集中するのが難しい、落ち着きがない                    |
| 6 音や光、触った感じなどに敏感である                    |
| 7 食事・睡眠・排せつなど生活面で心配がある                 |
| 8 医師や専門家に相談したいと思っているが、方法が分からない、つながりにくい |
| 9 その他( )                               |
| 10 特に心配なことはない                          |

問9 お子さんは現在、日常生活をおくるために、医療的ケアを必要としていますか。

(○は1つ)

1 必要

2 必要ではない → 問10へ進む

【問9-1、問9-2は、問9で「1 必要」と回答した方におたずねします。】

→ 問9-1 どのような医療的ケアが必要ですか。(○はいくつでも)

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1 経管栄養(経鼻胃管、胃ろう、腸ろう等) | 6 人工呼吸器            |
| 2 たん等の吸引              | 7 気管切開             |
| 3 吸入                  | 8 皮下注射(インスリン、麻薬等含) |
| 4 気管カニューレ             | 9 血糖測定             |
| 5 導尿                  | 10 その他( )          |

→ 問9-2 介助者が不在の時などの短期入所(ショートステイ)の利用状況についておたずねします。(○はいくつでも)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 区内の短期入所(ショートステイ)を利用している   |
| 2 区外の短期入所(ショートステイ)を利用している   |
| 3 利用したいが医療的ケアに対応できる施設が近くにない |
| 4 親族や友人等に対応できるため、利用の必要がない   |
| 5 その他( )                    |

■ 介助・援助の状況について ■

【すべての方におたずねします。】

問 10 ふだん、お子さんを介助・援助しているのはどなたですか。(○はいくつでも)

1 とくに介助等は受けていない → 問 11 へ進む	
2 父	5 訪問看護師
3 母	6 ホームヘルパー
4 祖父、祖母	7 その他( )

→【問 10-1 は、問 10 で「2 父」～「7 その他」と回答した方におたずねします。】

問 10-1 最も長く介助・援助している人はどなたですか。(○は1つ)

1 父	4 訪問看護師	} 問 10-2 へ進む
2 母	5 ホームヘルパー	
3 祖父、祖母	6 その他( )	

→【問 10-1-1、問 10-1-2 は、問 10-1 で「1 父」～「3 祖父、祖母」と回答した方におたずねします。】

問 10-1-1 最も長く介助・援助している人の年齢をお答えください。

年齢  歳

→ 問 10-1-2 最も長く介助・援助している人の介護保険制度の要支援または要介護の認定状況をお答えください。(○は1つ)

1 認定は受けていない	4 要支援2	7 要介護3
2 総合事業対象者(要支援を除く)	5 要介護1	8 要介護4
3 要支援1	6 要介護2	9 要介護5

【次は問 10-2 へ進んでください。】

→【問 10-2、問 10-3 は、問 10 で「2 父」～「7 その他」と回答した方におたずねします。】

問 10-2 お子さんは、どのようなときに介助・援助を受けていますか。(○はいくつでも)

1 食事	6 外出
2 トイレ	7 服薬
3 入浴	8 医療的ケアに関わる介助
4 衣服の着脱	9 他の人と意思疎通を図りたいとき
5 家の中の移動	10 その他( )



■ 教育について ■

【問 13 は、現在、幼稚園または保育園に通っている方におたずねします。】

問 13 幼稚園・保育園などに通っていて、困っていることはありますか。(○はいくつでも)

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1 通いづらい(送迎が難しい、交通機関が使いづらいなど)</li><li>2 施設や設備が使いづらい(バリアフリーが不十分など)</li><li>3 園での活動(遊び・製作・運動など)にうまく参加できていない</li><li>4 集団行動や話し合いなどへの参加が難しい</li><li>5 園生活で特性に合った配慮をしてくれない(視覚的なスケジュール提示など)</li><li>6 先生が障害を理解してくれない</li><li>7 他の園児が障害を理解してくれない</li><li>8 夏休みなど長期休みの際の取組が少ない</li><li>9 その他( )</li><li>10 特に困っていることはない</li></ol> |
|--|

■ 外出や社会参加の状況について ■

【すべての方におたずねします。】

問 14 外出する際に利用する手段を教えてください。(○はいくつでも)

1 徒歩	6 家族などが運転する車
2 車椅子	7 バス
3 自転車	8 電車
4 バイク、スクーター	9 タクシー
5 自分で運転する車	10 その他( )

問 15 あなたがお子さんを連れて外出する際に困っていることがありますか。(○はいくつでも)

1 ほかに手伝ってくれる人がいない
2 他人の視線が気になる
3 必要なときに、周りの人の手助け・配慮が足りない
4 歩道が狭く、放置自転車などの障害物が多いなど、歩道が歩きにくい
5 建物などに段差が多く、利用しにくい
6 車を駐車するところがない
7 気軽に利用できる移動手段が少ない
8 電車やバスなどが利用しづらい
9 バリアフリートイレが少ない
10 その他( )
11 特に困っていることはない

問 16 あなたは、これから先、お子さんにどのような活動をさせたいと思いますか。(○はいくつでも)

1 地区区民館や図書館などの区立施設で過ごしてもらいたい	6 旅行に行ってもらいたい
2 体育施設などでスポーツ(ボッチャ、水泳など)をしてもらいたい	7 ボランティア活動に参加してもらいたい
3 文化芸術活動(絵画、音楽など)をしてもらいたい	8 買い物や散歩などに出かけてもらいたい
4 趣味や学習、サークル活動に参加してもらいたい	9 その他( )
5 地域の行事やお祭りに参加してもらいたい	10 特に希望はない

問 17 お子さんが問 16 のような活動に参加するためにはどのような支援が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

1 活動についての情報が提供されること	5 適切な指導者がいること
2 一緒に行く仲間がいること	6 介助者・援助者がいること
3 活動する場所が近くにあること	7 その他( )
4 外出のための手段が確保されていること	8 特にない

■ 健康状況や医療について ■

問 18 お子さんの健康管理や医療について、困ったり不便に感じたことはありますか。

(○はいくつでも)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 特に困っていることはない                   |
| 2 近所に診てくれる医師がいない                 |
| 3 専門的な治療を行う医療機関がない               |
| 4 医療的ケアや重症心身障害があることで、診てくれる医師がいない |
| 5 往診を頼める医師がいない                   |
| 6 定期的に健康診査を受けられない                |
| 7 医療機関とのコミュニケーションがとれない           |
| 8 障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない  |
| 9 受診手続きなど、障害のある方への配慮が不十分         |
| 10 医療機関の建物が障害のある方に配慮した構造になっていない  |
| 11 休日・夜間の相談や治療をしてくれる医療機関が少ない     |
| 12 その他( )                        |

■ 相談や情報の入手について ■

問 19 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外にどのようなところに相談していますか。(○はいくつでも)

- |  |  |
|--|--|
| 1 総合福祉事務所                              | 13 病院・診療所  |
| 2 保健相談所                                | 14 学校・職場   |
| 3 障害者地域生活支援センター<br>(きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら) | 15 障害者団体   |
| 4 権利擁護センター ほっとサポートねりま                  | 16 友人・知人   |
| 5 民生委員・児童委員                            | 17 ホームヘルパー   |
| 6 障害者相談員                               | 18 インターネットの掲示板(民間サイト)など                                      |
| 7 児童相談所                                | 19 SNS*(X(旧 Twitter)、Facebook、<br>YouTube、Instagram、LINE など) |
| 8 福祉施設                                 | 20 対話型 AI*(ChatGPT など)                                       |
| 9 相談支援事業所                              | 21 その他   |
| 10 こども発達支援センター                         | ( )  |
| 11 学校教育支援センター                          | 22 相談できるところはない   |
| 12 子ども家庭支援センター                         | 23 相談の必要はない  |

※ SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)とは、X(エックス)(旧 Twitter)や Facebook(フェイスブック)等インターネットを介して友人・知人など利用者同士で情報発信・やりとりができるサービスです。

※ 対話型 AIとは、人間と自然な会話をすることを目的とした人工知能のことです。

問 20 福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか。(○はいくつでも)

- |  |  |
|--|--|
| 1 ねりま区報  | 9 障害者地域生活支援センター<br>(きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら) |
| 2 区のホームページ   | 10 学校、職場、施設                            |
| 3 インターネットのサイト(区のホームページ以外)  | 11 病院・診療所                              |
| 4 練馬区公式SNS(X(旧 Twitter)、<br>Facebook、YouTube、Instagram、<br>LINE) | 12 相談支援事業所                             |
| 5 SNS(練馬区公式 SNS 以外)  | 13 民生委員・児童委員                           |
| 6 対話型 AI(ChatGPT など)   | 14 障害者団体                               |
| 7 区の障害者福祉のしおり  | 15 家族・親せき                              |
| 8 総合福祉事務所・保健相談所  | 16 友人・知人                               |
|  | 17 その他( )                              |
|  | 18 わからない                               |

問 21 お子さんは、ふだん周囲の方々とのコミュニケーションのために、どのような手段・機器等を利用していますか。(○はいくつでも)

- |                                       |                  |
|---------------------------------------|------------------|
| 1 携帯用会話補助装置※やスマートフォンなどのコミュニケーション支援アプリ | 7 触手話・指点字        |
| 2 手話・手話通訳                             | 8 意志伝達装置         |
| 3 読話                                  | 9 文字盤            |
| 4 筆談・要約筆記                             | 10 コミュニケーションボード  |
| 5 補聴機器(補聴器・人工内耳など)                    | 11 その他           |
| 6 点字                                  | 12 特に使用している機器はない |

※ 携帯用会話補助装置とは、言葉を音声または文章に変換する、または言語を拡声する機能を有する携帯式機器(携帯端末等で利用するためのアプリケーションソフトを含む。)

問 22 円滑なコミュニケーションの実現や情報入手のために、どのようなことを充実するとよいと思いますか。(○はいくつでも)

- |   |  |
|---|--|
| 1 点字による情報提供を増やす                           |  |
| 2 音声による情報提供を増やす                           |  |
| 3 パソコン/携帯メール・SNS による情報提供を増やす              |  |
| 4 手話通訳・要約筆記を充実する                          |  |
| 5 公共施設の案内・誘導をわかりやすくする                     |  |
| 6 電光掲示板や自動販売機など字幕による情報提供を増やす              |  |
| 7 コミュニケーション支援機器の種類・使い方についての情報提供や相談の機会を増やす |  |
| 8 コミュニケーションを支援する人を増やす                     |  |
| 9 スマートフォンなどのアプリ                           |  |
| 10 その他( )                                 |  |
| 11 特になし                                   |  |

■ 福祉サービスについて ■

問 23 お子さんは、この1年くらいの間に次のサービスを利用したことがありますか。

(○はいくつでも)

- |    |  |
|----|--|
| 1  | ホームヘルプなどの訪問系サービス                       |
| 2  | 訪問看護などの医療系サービス                         |
| 3  | 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護                   |
| 4  | 補装具費の支給・修理                             |
| 5  | 日常生活用具の給付・レンタル                         |
| 6  | 住宅設備改善費の給付                             |
| 7  | 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等                  |
| 8  | 移動支援・同行援護                              |
| 9  | 訪問入浴サービスなどの入浴サービス                      |
| 10 | 児童発達支援                                 |
| 11 | 手話通訳者・要約筆記者の派遣                         |
| 12 | 区の一時的預かり事業(ファミリーサポート・乳幼児一時預かり・ベビーシッター) |
| 13 | 障害児一時預かり事業「なないろ」                       |
| 14 | その他( )                                 |
| 15 | 1～13のサービスを利用したことがない                    |

問 24 お子さんは、現在必要だと思うサービスを十分利用していますか。(○は1つ)

- |   |                  |              |
|---|------------------|--------------|
| 1 | 十分利用している         | } → 問 25 へ進む |
| 2 | 十分ではないが、ほぼ利用している |              |
| 3 | あまり利用していない       | } → 問 25 へ進む |
| 4 | その他( )           |              |
| 5 | わからない            |              |
| 6 | サービスを利用する必要がない   |              |

→【問 24 で「3 あまり利用していない」と回答した方におたずねします。】

問 24-1 必要だと思うサービスを「あまり利用していない」理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- |   |                      |    |                    |
|---|----------------------|----|--------------------|
| 1 | 自己負担が大きいから           | 6  | 個別のニーズに対応できないから    |
| 2 | 支給要件に該当しないから         | 7  | サービスに空きがなく利用できないから |
| 3 | 必要とするサービスがないから       | 8  | 医療的ケアが理由で受け入れ先がない  |
| 4 | どのようなサービスがあるかわからないから | 9  | その他( )             |
| 5 | 利用の仕方がわからないから        | 10 | わからない              |

**【すべての方におたずねします。】**

問 25 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは新たに利用したいと思うサービスはありますか。(○はいくつでも)

- 1 ホームヘルプなどの訪問系サービス
- 2 訪問看護などの医療系サービス
- 3 短期入所(ショートステイ)・緊急一時保護
- 4 補装具費の支給・修理
- 5 日常生活用具の給付・レンタル
- 6 住宅設備改善費の給付
- 7 福祉タクシー券の交付、自動車燃料費の助成等
- 8 移動支援・同行援護

→ 問 26 へ進む

- 9 訪問入浴サービスなどの入浴サービス
- 10 児童発達支援・放課後等デイサービスなど
- 11 手話通訳者・要約筆記者の派遣
- 12 区の一時的預かり事業(ファミリーサポート・乳幼児一時預かり・ベビーシッター)
- 13 障害児一時預かり事業「なないろ」
- 14 その他( )
- 15 1～14 の中に利用したいサービスはない

→ 問 26 へ  
進む

**【問 25-1、問 25-2 は、問 25 で「9 訪問入浴サービスなどの入浴サービス」と回答した方におたずねします。】**

問 25-1 必要だと思える入浴サービスは次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- 1 ヘルパーを利用して自宅の浴室での入浴
- 2 訪問入浴サービスによる入浴
- 3 福祉施設等での機械浴や介助浴
- 4 その他( )

問 25-2 身近な福祉施設で機械浴などのバリアフリー設備がある入浴設備を利用できる場合、あなたはお子さんと利用したいと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 ヘルパー等の介助があれば利用したい
- 2 送迎があれば利用したい
- 3 家族・知人の介助があれば利用したい
- 4 利用したくない
- 5 その他( )

【すべての方におたずねします。】

問 26 サービスを利用しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。

改善が必要だと思うサービスの名前と必要だと思うことをお書きください。

改善が必要なサービスの名前	必要だと思うこと
	→
	→
	→

### ■ 将来について ■

問 27 今後も練馬区に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

1 住み続けたい

2 区外に移転したい

3 わからない

問 28 問 27 のように答えた理由は何ですか。(自由記入)

### ■ 災害対策について ■

問 29 あなたは、最寄りの避難拠点※（区立小中学校）の場所をご存じですか。(○は1つ)

※練馬区では、災害時に自宅で生活することができない場合の避難場所として、全区立小中学校を指定しており、避難拠点と呼んでいます。なお、避難拠点は居住地による指定はありません。お住まいの地域にかかわらず避難ができます。

1 知っている

2 知らない →問 30 へ進む

→【問 29 で「1 知っている」と回答した方におたずねします。】

問 29-1 あなたは、災害時にお子さんとその避難拠点まで自力で避難することができますか。

(○は1つ)

1 できると思う

2 できないと思う

3 その他( )

【すべての方におたずねします。】

問 30 災害に備えて、または災害時に、どのような対策が必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

- 1 避難しやすい避難所を整備する
- 2 障害のある方が防災訓練等に参加するように促す
- 3 日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う
- 4 緊急通報システムを整備する
- 5 避難時の支援体制、地域で助け合える体制を整備する
- 6 避難時に障害者用設備(トイレ、ベッドなど)を配置する
- 7 避難時に人工透析や人工呼吸器、在宅酸素など生命安全・維持装置を確保する
- 8 避難時において障害者に配慮した情報提供を行う
- 9 避難時の介助人などを確保する
- 10 福祉避難所に直接避難できるようにする
- 11 避難所での手話通訳者、ガイドヘルパーなどを確保する
- 12 避難所で補装具等の貸出しを行う
- 13 その他( )
- 14 特にない

## ■ 権利擁護について ■

問 31 地域で暮らす上で、障害に対して理解を得られていると感じますか。(○は1つ)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 十分得られていると感じる   | 4 まったく得られていないと感じる |
| 2 時々得られていないと感じる  | 5 わからない           |
| 3 あまり得られていないと感じる |                   |

問32 あなたは、障害および障害のある方への区民の理解を深めるためには、何が重要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 障害への理解を深めるための広報・啓発を充実する
- 2 ボランティア活動や障害理解を深める活動をしている団体を支援する
- 3 障害がある方との交流を通じた障害理解の機会を増やす
- 4 学校における福祉教育・人権教育を充実する
- 5 障害のある方の社会参加のための支援を充実する
- 6 福祉施設が地域住民との交流を進める
- 7 障害のある方自らが、積極的に地域活動に参加する
- 8 障害のある方自らが、必要な手助け等を周囲に伝える
- 9 障害や発達に課題のある子どもへの支援の充実
- 10 その他( )
- 11 わからない
- 12 特にない

問 33 あなたは、今まで周囲に対して「合理的配慮」を求めたことがありますか。

(○は1つ)

合理的配慮とは、障害のある方が、必要な配慮や手助けについて意思を伝えたとき、役所や会社・お店などが、負担が重すぎない範囲で対応することをいいます。

《合理的配慮の具体例》

- 書類を記入するとき、代わりに書くことに問題がない場合は、その人の意思を十分に確認しながら代わりに書く。
- 絵や写真のカードやタブレット端末などを使い、障害特性に合った方法で説明する。
- 段差がある場合に、携帯のスロープなどを使って補助する。

1 ある →問 34 へ進む

2  ない

3 その他( ) →問 34 へ進む

【問 33 で「2 ない」と回答した方におたずねします。】

→問 33-1 「合理的配慮」を求めたことがないのはどのような理由からですか。

(○はいくつでも)

- 1 合理的配慮を必要とする場面・機会にあつたことがない
- 2 そのときには、合理的配慮を求めることを思いつかなかつた
- 3 合理的配慮を求めたかつたが、周囲のことを考えて遠慮してしまつた
- 4 合理的配慮を求めたかつたが、配慮を求めることを言い出しにくかつた
- 5 合理的配慮について知らなかつた
- 6 その他( )

■ 介助・援助者の意向 ■

問 34 あなたのお子さんを主に介助・援助する方の性別・ご年齢・続柄について、当てはまるものをそれぞれ教えてください。(○はそれぞれ1つ)

なお、回答しにくいと感じる場合は、回答いただかなくて結構です。

性別 (○は1つ)	1 男性	2 女性	3 ( )
年齢 (○は1つ)	1 20 歳未満		5 50歳代
	2 20 歳代		6 60歳代
	3 30歳代		7 70歳代
	4 40歳代		8 80歳以上
続柄 (○は1つ)	1 夫		7 父
	2 妻		8 母
	3 息子		9 兄弟
	4 娘		10 孫
	5 子の夫		11 その他
	6 子の妻		( )

問 35 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1 よい	3 ふつう	5 よくない
2 まあよい	4 あまりよくない	

問 36 あなたの就労・就学状況を教えてください。(○は1つ)

1 正規社員	} →問 36-1 へ進む	4 学生 →問 39 へ進む
2 非正規社員		5 無職 →問 36-1 へ進む
3 パート・アルバイト		6 その他( )

【問 36 で「4 学生」以外と回答した方におたずねします。】

問 36-1 あなたの今後の就労意向を教えてください。(○は1つ)

1 現在と同様の形で働きたい	4 パート・アルバイトとして働きたい
2 正規社員として働きたい	5 わからない
3 非正規社員として働きたい	6 働きたくない

問 37 あなたがお子さんを介助・援助するにあたって、困っていることはありますか。

(○はいくつでも)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1 介助・援助の方法がわからない    | 11 孤独感がある              |
| 2 福祉サービス等の情報が不足している | 12 精神的な負担が大きい          |
| 3 福祉サービス等が十分に利用できない | 13 経済的な負担が大きい          |
| 4 余暇など自分の時間が持てない    | 14 他にも介助の必要な家族・親族がいる   |
| 5 ちょっとした外出ができない     | 15 他の家族の援助が足りない        |
| 6 仕事に出られない          | 16 隣近所の人との関係づくりが難しい    |
| 7 長期的な外出ができない       | 17 何かの際に相談や介助を頼める人がいない |
| 8 睡眠不足である           | 18 その他                 |
| 9 身体的な負担が大きい        | ( )                    |
| 10 年齢的に負担が大きい       | 19 特にない                |

問 38 現在、お子さん以外に、他の方の介護や子育て等をしていますか。(○は1つ)

1 している

2 していない →問 39 へ進む

→問 38-1 「他の方の介護や子育て等をしている」と回答した方におたずねします。

お子さんからみて、その方はどのような関係にあたりますか。(○はいくつでも)

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1 兄弟・姉妹 | 3 祖父・祖母   |
| 2 父・母   | 4 その他 ( ) |

→問 38-2 「他の方の介護や子育て等をしている」と回答した方におたずねします。

その方が介助・援助を必要とするのはどのような理由からですか。(○はいくつでも)

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1 病気のため | 4 育児中のため  |
| 2 障害のため | 5 その他 ( ) |
| 3 高齢のため |           |

問 39 家族等支援として、区に充実してほしい施策は何ですか。(○はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1 区からの情報提供を増やす                               |
| 2 家族等の休養目的のショートステイや一時預かりを充実させる               |
| 3 家族等に対する相談体制を充実させる                          |
| 4 障害特性の理解や、適切な対応をするための知識・方法を学ぶ家族向けプログラムを実施する |
| 5 家族同士の交流や情報交換の場・機会をつくる                      |
| 6 その他 ( )                                    |
| 7 特にない                                       |

## ■ 障害者施策全般について ■

問 40 今後、障害者施策を充実させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

- 1 障害の早期発見・早期療育に努めること
- 2 障害のある方とない方の交流を進め、相互理解を深めること
- 3 障害のある子どもそれぞれの状況や発達に応じた教育を進めること
- 4 障害のある方の働く場の確保や働き続けるための支援を充実すること
- 5 ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスを充実すること
- 6 区内で利用できる施設を整備すること
- 7 障害者や高齢者にやさしいまちづくりを進めること
- 8 障害のある方の住まいとしてグループホームを整備すること
- 9 公営住宅や民間住宅など住まいを確保するための支援を充実すること
- 10 文化芸術、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう支援すること
- 11 障害のある当事者による活動を支援すること
- 12 ボランティア活動を充実すること
- 13 障害者施策や福祉に関する情報提供を充実すること
- 14 相談体制を充実し、適切な支援をすること
- 15 サービスの利用手続きをやすくするため、受付窓口を充実すること
- 16 当事者のみでなく、家族を支える支援を充実すること
- 17 その他( )
- 18 特にない

最後に、この調査を通じて選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、次期計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

【お子さん本人が回答できる場合のみ、回答してください】

あなたは、今どのようなことをしたいかなど、文でも絵でもよいので、思っていることを自由に書いてください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れて、2月10日(火)までにお近くのポストに投函してください。